

教王護国寺

東寺 かんざい 展

第16回

Buddhist wood engraving prints by Kanransai

令和4年9月17日(土) ▶ 12月22日(木)



「東寺から四国八十八ヶ寺、高野山へ (木版画)」 同時展示／般若心経 栗原周玉

【会場】東寺 食堂「じきどう」(納経所) 【時間】8時30分～16時30分 【入場料】無料

【主催】観瀾齋作品展実行委員会(真言宗総本山東寺・アトリエ曼陀羅窟)

【後援】京都市教育委員会・(公社)京都市観光協会・京都新聞・(公財)京都新聞社会福祉事業団

facebook ▶

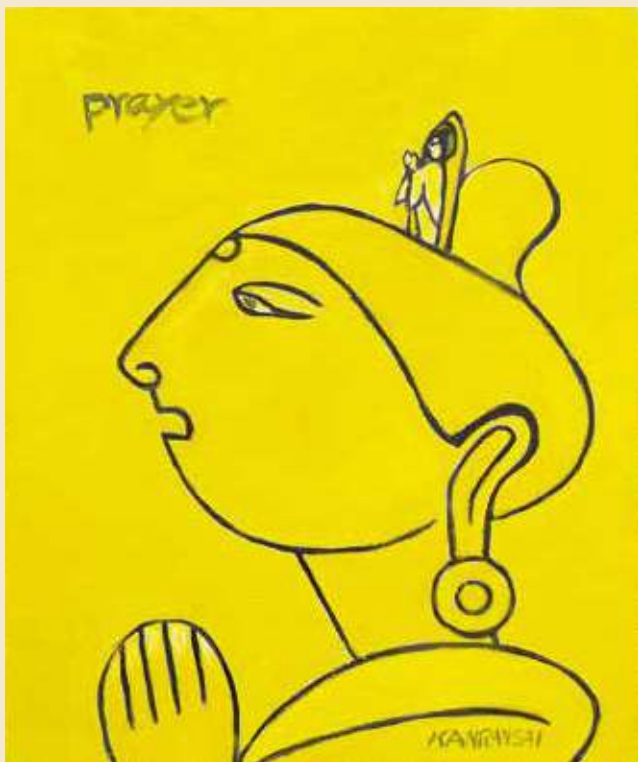




玄武〈木版〉



たんじょう〈油彩〉



いのり〈油彩〉



十方礼拝〈油彩〉



百観音の一部〈世界最長木版画〉2×28m

世界遺産 真言宗総本山 東寺 (教王護国寺)

〒601-8473
京都市南区九条町1番地

Tel.075-691-3325 Fax.075-662-0250
ホームページ <http://www.toji.or.jp>



- 1946年京都府生まれ。
- 空海三大霊場(金剛峯寺、善通寺、東寺)特別展。
- 美術館、デパート、神社仏閣などで作品展。

著書…「観瀾斎の千の風に」日本、ニューヨーク同時発売、こじぞうさんぬり絵、日めくりカレンダー、画集、四国霊場八十八ヶ所奉納経帳、福を呼ぶ「四季みくじ」
〈お問い合わせ〉 info@kanransai.com

画家・観瀾斎は師を持たず、生かされてきた道を糧に独自の仏画世界を描く。2006年以降、世界遺産・東寺にて毎年作品展を開催。コロナ禍の休止を経て、今回で16回目を迎える。力強さあふれる木版画、優しく柔らかい水彩画、厳しさと迫りに満ちた墨彩画、内省の心呼び起こす油彩画。様々な画風、色彩、タッチを自在に使いこなし、作品を通じて世界平和を祈りながら、生きとし生ける万物への「慈愛の心」を伝え続けている。

美術評論家 栗原 健太

A painter, KANRANSAI does not have a teacher, and draws his own world of Buddhist paintings. Since 2006, he has been held every year at Toji Temple. This will be the 16th time. Powerful woodblock prints, gentle and soft watercolor paintings, Oil paintings that encourage introspection, and rigorous and powerful ink paintings. Using various painting styles, colors and touches, he prays for world peace.